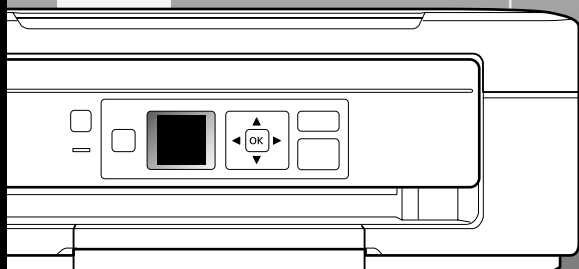
操作ガイド

インクジェットプリンター（複合機）

PX-435A
PX-405A

本製品の使い方全般を説明しています。

本書では PX-435A のイラストや画面を使用して説明しています。

本書は製品の近くに置いてご活用ください。

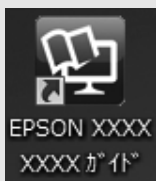
マニュアルの使い方

冊子(本)の
マニュアル

■『操作ガイド』（本書）

以下の内容を説明しています。

- セットアップ
- 本製品だけでできる機能（コピーやメモリーカードからの印刷）の説明

パソコンの画面で
見るマニュアル

■『ユーザーズガイド』

パソコンに接続したときの使い方を説明しています。

- 印刷・スキャン方法
- 付属のソフトウェアの使い方
- パソコン接続時のトラブル対処方法

■『ネットワークガイド』（PX-435A のみ）

以下の内容を説明しています。

- ネットワーク設定方法
- ネットワーク接続時のトラブル対処方法

■『Epson Connect ガイド』（PX-435A のみ）

- 本製品は Epson Connect に対応しています。Epson Connect とは、モバイル&クラウドプリントサービスで､あらゆるコンテンツを「いつでも」「どこへでも」「快適に」プリントできます。
https://www.epsonconnect.com/

デスクトップ上のアイコンをダブルクリックして表示しますが、ユーザーズガイド、ネットワークガイドは以下の手順でも表示できます。XX-XXXX は機種名です。
＜ Windows ＞
[スタート] − [すべてのプログラム] − [Epson Software] − [Epson Manual] − [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド（またはネットワークガイド）]
＜ Mac OS X ＞
[起動ディスク] − [アプリケーション] − [Epson Software] − [Epson Manual] − [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド（またはネットワークガイド）]

こんなトラブルが発生したら？

印刷できない・印字がおかしい・用紙が詰まった・スキャンできない・ネットワークの設定ができない・・など

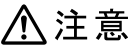
以下のマニュアルをご覧ください。

■本製品のみで使用しているとき	☞34 ページ「トラブル対処」
■パソコンに接続して使用しているとき	☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）−「トラブル解決」 ※「印刷のトラブル」・「スキャンのトラブル」から、目的の内容をご確認ください。
■ネットワーク接続に関すること（PX-435A のみ）	☞『ネットワークガイド』（電子マニュアル）−「トラブル解決」
■付属のソフトウェアに関すること	☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）−「ドライバー / ソフトウェア」

もくじ

マークの意味

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

補足情報や参考情報を記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

記号	意味
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

記号	意味
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠ 警告	
	本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

⚠ 注意	
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。 **本製品を移動する際は、左右の下部を両手で持ち、水平な状態で移動してください。** 傾けたり立てたりすると、スキャナーユニットが開いて、けがをするおそれがあります。
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。 **油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

静電気

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

⚠警告	
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。 **電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。 **電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。** 感電・火災のおそれがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード）に触れないでください。 感電のおそれがあります。
	AC100V以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 **電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 **電源コードのたこ足配線はしないでください。** 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。 **破損した電源コードを使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない **付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

⚠注意	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

電波に関するご注意

機器認定（PX-435Aのみ）

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名　：WLU6117-D69(RoHS)
- 認証番号：003WWA110893
003GZA110894

周波数（PX-435Aのみ）

本製品は、2.4GHz帯の2.400GHzから2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本機の運用を停止（無線の発射を停止）してください。

参考

上記注意事項が記載されているステッカーが同梱されています。本製品の目立つところに貼り付けてください。

本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。

2.4 DS/OF 4

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。
全帯域を使用し周波数変更が可能です。

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のご注意

⚠警告	
	液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。 • 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 • 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。 **煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 **アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 **お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。** **各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。** 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。 **開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。

⚠注意	
	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。 **各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。** 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。
	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。 **本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。 **電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。** 指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。 **本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。** インクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注 意	
	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ず剥がしてからセットしてください。剥がさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対に剥がさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板などには触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
☞12 ページ「インクカートリッジのセット」
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、インクカートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- **回収**
使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
☞ 裏表紙「インクカートリッジの回収」
- **廃棄**
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

各部の名称と働き

1 エッジガイド ☞P.18

用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。
用紙の側面に合わせてください。

2 シートフィーダー

印刷する用紙をセットします。

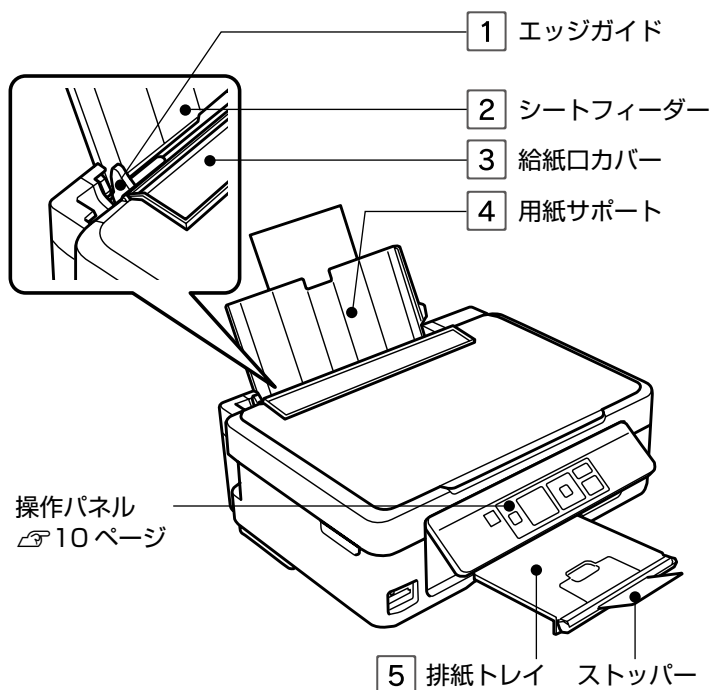
3 給紙口カバー

内部に異物が入ることを防ぎます。通常は閉じておきます。

4 用紙サポート ☞P.18

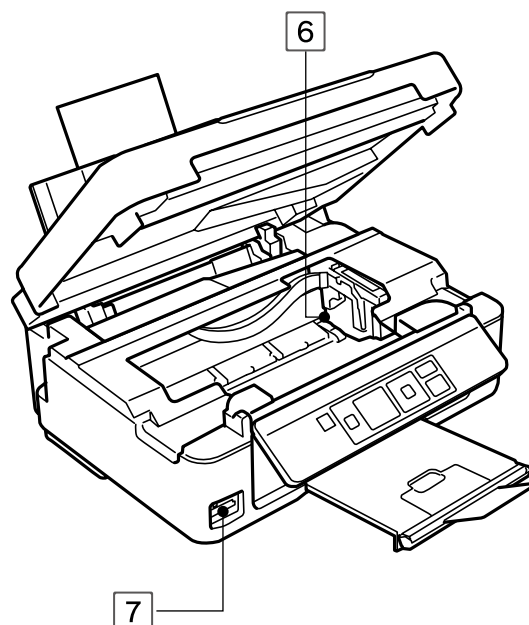
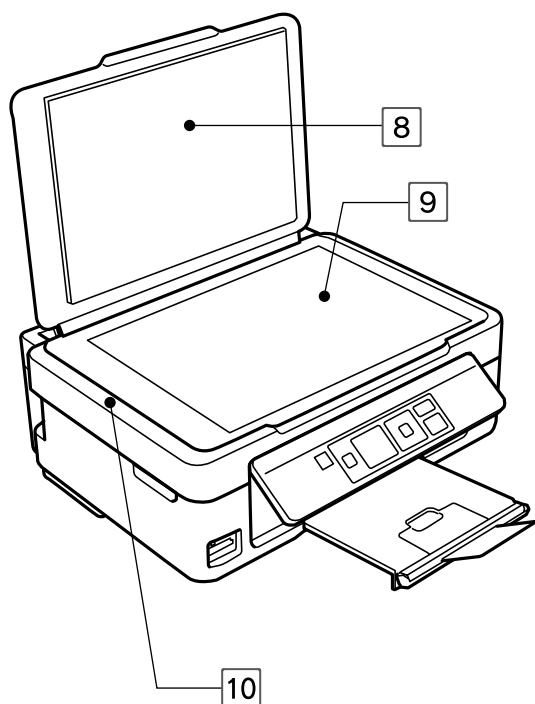
セットした用紙を支えます。2 段全て引き出してお使いください。

5 排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。引き出してお使いください。トレイ先端のストッパーで用紙の飛び出しを防ぎます。

6 プリントヘッド（ノズル）

インクを吐出します。

7 メモリーカードスロット

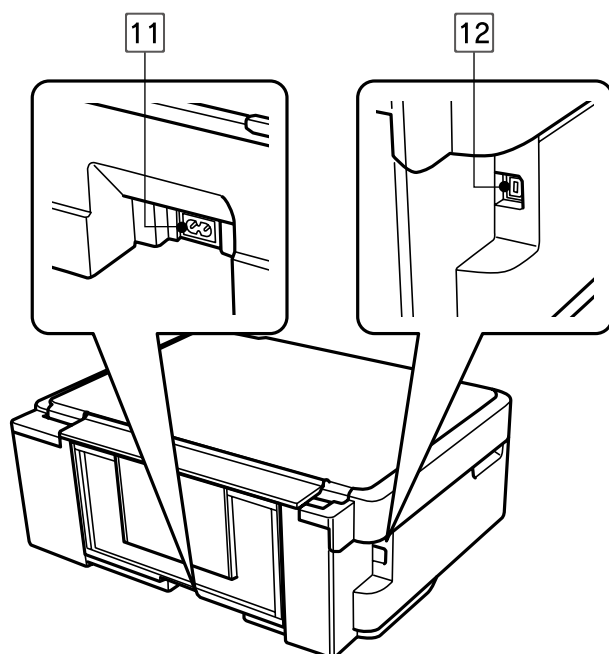
メモリーカードをセットします。
☞19 ページ「メモリーカードのセットと取り出し」

8 **原稿カバー**

スキャン時に外部の光をさえぎります。

9 **原稿台**

原稿をセットします。
☞20 ページ「原稿のセット」

10 **スキャナーユニット**

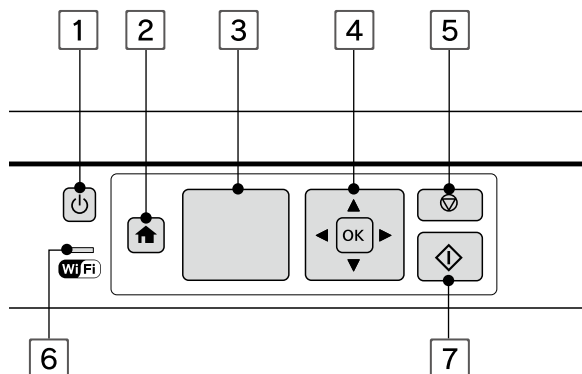
画像をスキャンします。

11 **電源コネクター**

電源コードを接続します。

12 **USB コネクター**

USB ケーブルを接続します。

操作パネルの使い方

操作パネルのボタンと働き

1 【電源】ボタン

電源の入 / 切をします。

2 【ホーム】ボタン

モード選択画面を表示します。各モードの操作中に押すとモード選択画面に戻ります。

3 液晶ディスプレイ

メッセージやガイドなどを表示します。
13 分以上操作しないとスリープモードになり、表示が消えます。いずれかのボタンを押すとスリープモードから復帰します。

4 【選択 / 設定】ボタン

液晶ディスプレイに表示される案内に従って押します。項目の選択や印刷枚数の設定ができます。

5 【ストップ】ボタン

コピーや印刷を中止するとき、1 つ前の画面に戻るときに押します。

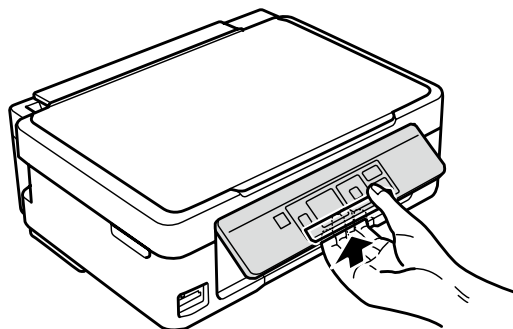
6 ネットワークランプ（PX-435A のみ）

無線 LAN 接続すると点灯します。

7 【スタート】ボタン

コピーや印刷などを開始します。

パネルの角度変更

操作パネルの角度は変更できます。

パネル裏側のレバーをつまみながら動かす

画面上のガイド

パソコンとの接続状態がアイコン表示されます（PX-435A のみ）。

無線 LAN 接続時：

アドホックモード接続時：

操作できるボタンを表示します。（この画面例では、操作パネルの【OK】ボタンが操作できます）

操作パネルの【△】か【▽】ボタンで操作することを示しています。

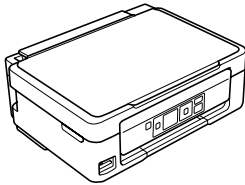
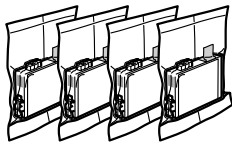
操作パネルの【◁】か【▷】ボタンで操作することを示しています。

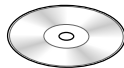
本製品の準備

本製品を使えるようにするまでの手順を記載しています。ご使用の前には４ページ「製品使用上のご注意」をお読みください。

箱の中身を確認

不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

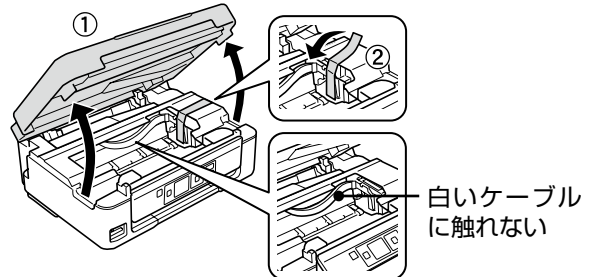
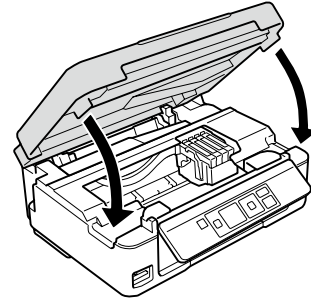
- 本体

- セットアップ用インクカートリッジ（４色）
  真空パックで品質を保持しています。本体に装着する直前まで開封しないでください。

- 電源コード

- ソフトウェアディスク
  ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。
- 操作ガイド（本書）
- 保証書
- 周波数の注意ステッカー（PX-435A のみ）
  本製品の目に付く場所にお貼りください。

保護テープと保護材の取り外し

本体や排紙トレイに貼られている保護テープや保護材は全て取り外してください。インクカートリッジセット部（内部）の保護テープは以下のように取り外してください。

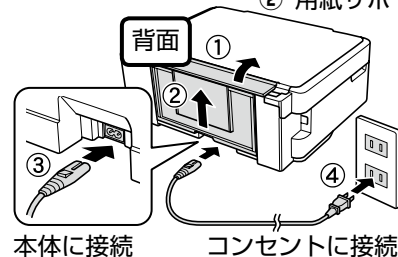
⚠注意

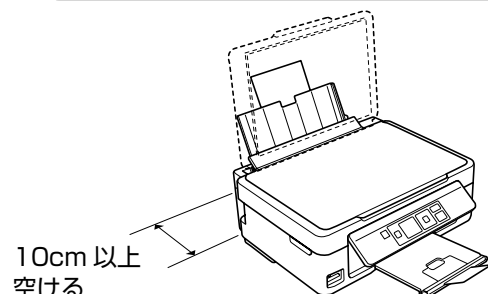
- スキャナーユニット開閉時は、指などを挟まないように注意してください。特に、スキャナーユニットの背面には手を近付けないようにしてください。
- スキャナーユニットの開閉は、原稿カバーを閉じた状態で行ってください。
- スキャナーユニットを開く際には、原稿カバーの上に物を置かないでください。

1 スキャナーユニットを開けて、保護テープを取り外します。

2 スキャナーユニットを閉じます。

電源の接続と設置

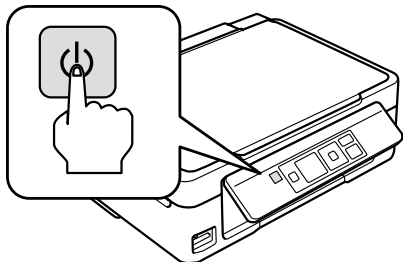
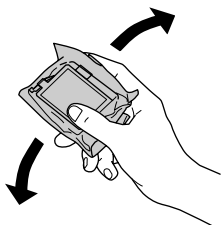
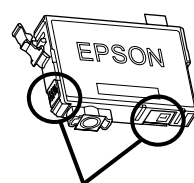
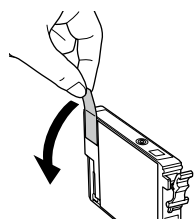
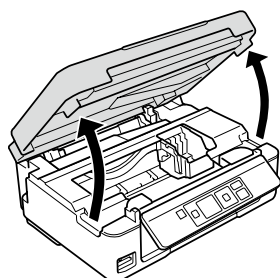
⚠警告	AC100V 以外の電源は使用しないでください。

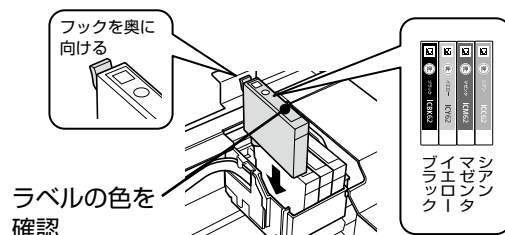
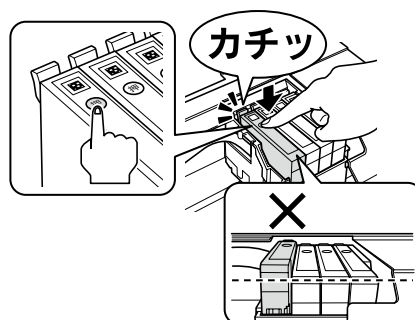
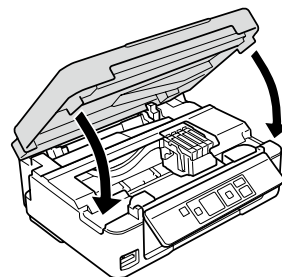
1 電源コードを接続して設置します。

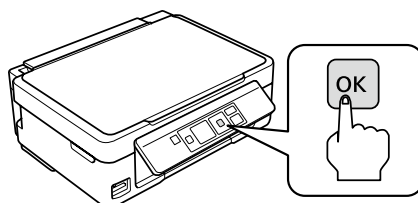
① 給紙口カバーを開く
② 用紙サポートを引き出す

2 水平で安定した場所に設置します。

!重要
直射日光の当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

インクカートリッジのセット

- 初回は必ず付属のセットアップ用インクカートリッジを使用してください。
- 製品の内部は、操作部分（イラストのグレーで示した部分）以外には手を触れないでください。

1 電源を入れます。

2 インクカートリッジを４～５回振った後、袋から出します。

3 黄色いフィルムのみを剥がします。

4 スキャナーユニットを開けます。

5 ラベルの色を確認して、インクカートリッジをセットします。

ブラックを例に説明していますが、どの色もセット方法は同じです。

㊙の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

6 ４色全てをセットしてから、スキャナーユニットを閉じます。

7 【OK】ボタンを押します。

インク充填が始まります。
初期充填が始まらないときは、インクカーリッジを正しくセットし直してください。

参考

- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2回目以降のカートリッジで算出しています。

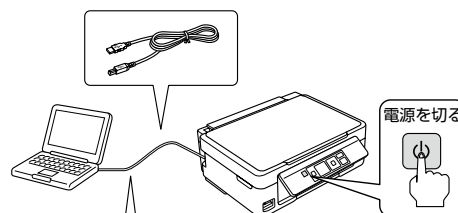
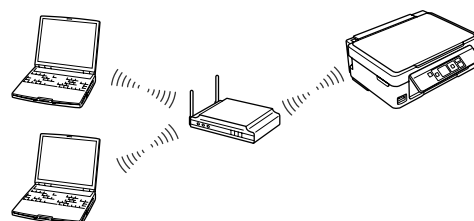
以上でプリンターの準備は終了です。

パソコンとの接続方法の選択

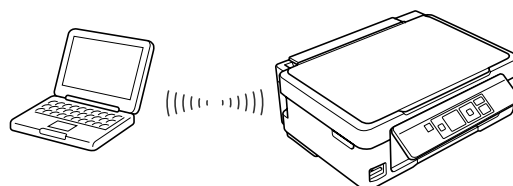
参考

- Windowsでは、パソコンがインターネット接続されているときに、Webから最新のドライバーなどを自動で入手してインストールできます。
- 弊社では、専門スタッフが訪問してパソコンと本製品の接続を設定する「おうちプリント訪問サービス」（有償）を提供しています。詳細はエプソンのホームページでご確認ください。
  < http://www.epson.jp/support/houmon/ >

接続したい方法を選択してください。

- USBで接続する
  市販のUSBケーブルを用意してください（本製品には同梱されていません）。本製品の電源を切って、以下の作業に進んでください。
  ☞14ページ「パソコンと接続して使うには」

- ネットワークで接続する（PX-435Aのみ）
  インフラストラクチャーモード
  アクセスポイントまたはブロードバンドルーターを介した無線LAN接続方法です。

参考

- ネットワーク接続されたパソコンとアクセスポイント、またはブロードバンドルーターが必要です。
- Windows XPではネットワーク設定中にUSBケーブルを接続するように指示されることがあります。市販のUSBケーブルを用意して接続してください。
- お使いのパソコンで無線LAN接続ができるかわからないときは、以下をご覧ください。
  ☞15ページ「無線LAN接続ができるかわからない」

アドホックモード
アクセスポイントを経由せずに、無線で直接通信します。

参考

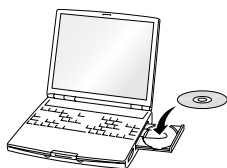
『ネットワークガイド』（電子マニュアル）－「アクセスポイントを経由しない直接接続（アドホックモード）」をご覧いただき、接続設定をしてください。
『ネットワークガイド』（電子マニュアル）は、14ページ「パソコンと接続して使うには」の途中、デスクトップにアイコンが表示されたらダブルクリックで開けます。

パソコンと接続して使うには

必要なソフトウェアのインストールと、パソコンの接続設定を行います。

「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して続行してください。

1 ソフトウェアディスクをセットします。

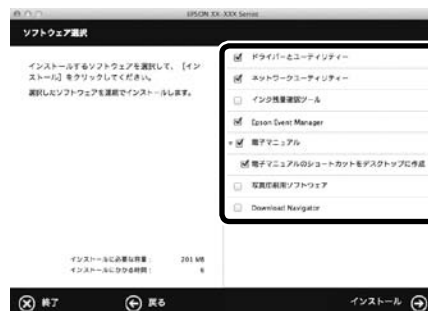
Mac OS X は Install Navi をダブルクリックします。

この後は画面の指示に従って進めてください。

Windows 7・Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、[InstallNavi.exe の実行] をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。

2 画面の指示に従って進めます。

＜ Windows ＞

インストールメニュー画面が表示されたら［必須ソフトウェアのインストールと接続設定］をクリックする

＜ Mac OS X ＞

インストールするソフトウェアを選択する
（電子マニュアルがチェックされていることを確認）
何を選択するかわからないときは、すべてをチェックすることをお勧めします。

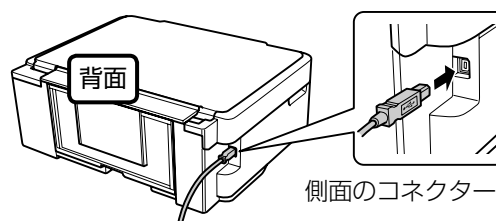
参考

- インストール中にわからないことがおきたときは、以下「インストール中にわからないことがおきたら」をご覧ください。
- Windows でアプリケーションソフトをインストールするときは、［ソフトウェアの追加］をクリックしてください。

接続終了のメッセージが表示されたら、プリンター準備は終了です。

インストール中にわからないことがおきたら

■ USB ケーブルの接続方法がわからない

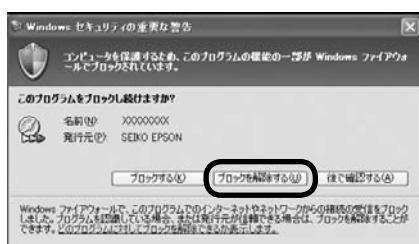
側面のコネクターに接続

■ 画面の説明がわからない

以下の内容を確認して、インストールを進めてください。

- Windows で新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された
  接続方法によって対応が異なります。

  USB 接続を選択
  本製品の電源を切り、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。

  ネットワーク接続（PX-435A のみ）
  何もクリックせずにインストールを続行してください。

- セキュリティーに関する画面が表示された
  以下の画面が表示されたら、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

  市販のセキュリティーソフトが表示した画面で［ブロックする］や［遮断する］はクリックしないでください。

参考

市販のセキュリティーソフトの中には、以上の作業をしても通信できないものがあります。そのときは、市販のセキュリティーソフトを一旦終了してから、本製品のソフトウェアをインストールしてください。

■ Windows でファイアウォール警告画面が表示された

［Windows ファイアウォールに登録］チェックボックスを選択して［次へ］をクリックしてください。

USB 接続からネットワーク接続へ変更したいときは（PX-435A のみ）

14 ページ「パソコンと接続して使うには」をやり直してください。

無線 LAN 接続ができるかわからない（PX-435A のみ）

パソコンのネットワーク設定画面で、状態を確認してください。

1 パソコンでネットワーク設定画面を表示します。

Windows 7：
［スタート］－［コントロールパネル］－［ネットワークの状態とタスクの表示］－［アダプターの設定の変更］の順にクリック
Windows Vista：
［スタート］－［コントロールパネル］－［ネットワークの状態とタスクの表示］－［ネットワーク接続の管理］の順にクリック
Windows XP：
［スタート］－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット接続］－［ネットワーク接続］の順にクリック
Mac OS X：
［アップル］－［システム環境設定］－［ネットワーク］の順にクリック

2 パソコンの状態を確認します。

無線 LAN 接続するための機器がパソコンに搭載されているときは、以下のように表示されます（アイコンは OS のバージョンによって異なります）。

< Windows >

アイコン	説明
	パソコンは、アクセスポイントと無線 LAN 接続されています。
	無線 LAN 接続するための機器は認識されていますが、正常に動作していません。 パソコン・アクセスポイントなどのマニュアルを参照して、接続設定を行ってください。

< Mac OS X >

アイコン	ランプの色	説明
	緑	パソコンは、アクセスポイントと無線 LAN 接続されています。
	赤 または オレンジ	無線 LAN 接続するための機器は認識されていますが、正常に動作していません。 パソコン・アクセスポイントなどのマニュアルを参照して、接続設定を行ってください。

印刷用紙の種類と設定

使用できる用紙

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

	用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数[*1]	印刷できる面
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判・六切・A4	20 枚[*2]	より光沢のある面
	写真用紙＜光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判・ ハイビジョンサイズ・六切・A4	20 枚[*2]	
	写真用紙エントリー＜光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判・A4	20 枚[*2]	
	写真用紙＜絹目調＞	L 判・2L 判・A4	20 枚[*2]	
光沢紙	フォト光沢紙	A4	20 枚[*2]	より光沢のある面
マット紙	スーパーファイン紙	A4	80 枚	より白い面
	フォトマット紙	A4	20 枚[*2]	
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞	A4	80 枚[*3]	両面
ハガキ	スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30 枚	両面
バラエティー用紙	スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1 枚	白い面

（2012 年 5 月現在の情報です）

＊ 1： セット枚数を超えてセットしないでください。
＊ 2： うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。
＊ 3： 片面に印刷済みの用紙は 30 枚までです。

市販の用紙

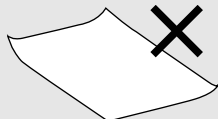
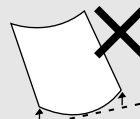
	用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数[*1]	印刷できる面
普通紙	コピー用紙・事務用普通紙	A4・B5・A5[*2]・A6・Letter[*2]	エッジガイドの上限まで[*3] ▽マーク下の線を超えない	両面
		Legal[*2]	1 枚	
		ユーザー定義サイズ[*2]	1 枚	
ハガキ[*5]	郵便ハガキ[*4]	ハガキ	30 枚	両面
	郵便ハガキ（インクジェット紙）[*4]	ハガキ	30 枚	
	往復ハガキ[*2 *4]	往復ハガキ	30 枚	
封筒	封筒[*2]	長形 3 号・4 号	10 枚	両面
		洋形 1 号・2 号・3 号・4 号	10 枚	宛名面のみ

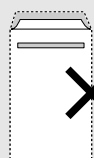
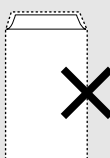
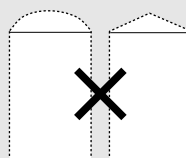
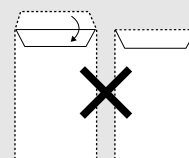
（2012 年 5 月現在の情報です）

＊ 1： セット枚数を超えてセットしないでください。
＊ 2： パソコンからの印刷時のみ対応です。
＊ 3： 片面に印刷済みの用紙は 30 枚までです。
＊ 4： 郵便事業株式会社製。
＊ 5： 郵便ハガキ＜写真用＞は対応していません。

使用できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙

- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙
- 一度折った往復ハガキ

- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

- 写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- シールなどを貼った用紙
- 対応していない穴あき用紙
- 湿った用紙

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒

- 二重封筒
- 窓付きの封筒

- フラップが円弧や三角形状の長形封筒

- フラップを一度折った長形封筒

［用紙種類］の設定

最適な印刷結果を得るためには、印刷用紙に適した［用紙種類］を設定してください。

	用紙名称	［用紙種類］の設定		
		コピー	写真の印刷	パソコンから印刷
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	写真用紙		EPSON 写真用紙クリスピア
	写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞	写真用紙		EPSON 写真用紙
	写真用紙エントリー＜光沢＞	写真用紙		EPSON 写真用紙エントリー
光沢紙	フォト光沢紙	フォト光沢紙		EPSON フォト光沢紙
マット紙	フォトマット紙	×		EPSON フォトマット紙
	スーパーファイン紙	×		EPSON スーパーファイン紙
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞ コピー用紙・事務用普通紙	普通紙		普通紙
ハガキ*2	郵便ハガキ*1	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ		宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ
	往復ハガキ*1	×		郵便ハガキ
	郵便ハガキ（インクジェット紙）*1	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便 IJ ハガキ		宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
	スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便 IJ ハガキ		宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
封筒	封筒	×		封筒*3

×：非対応です。

＊１：郵便事業株式会社製。

＊２：郵便ハガキ＜写真用＞は対応していません。

＊３：長形３号・４号封筒は、Windows パソコンからの印刷のみに対応しています（Mac OS X は非対応）。

印刷用紙のセット

1 用紙サポートを引き出す

2 段目全て引き出してから、後ろに倒して固定

① ② ③ ④

2 用紙を縦方向にセットする

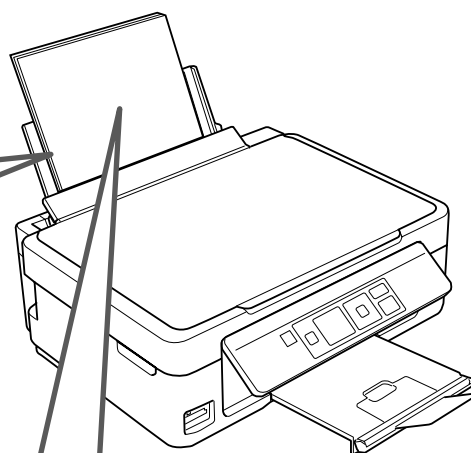
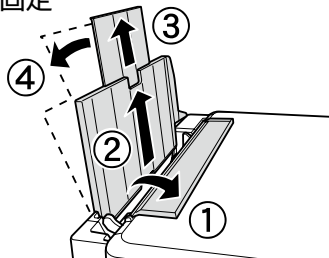
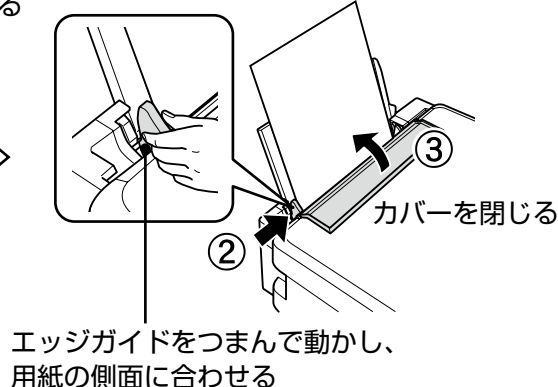
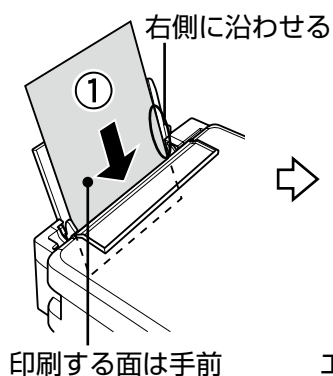
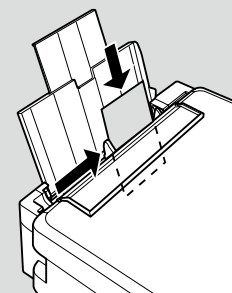
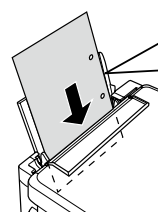
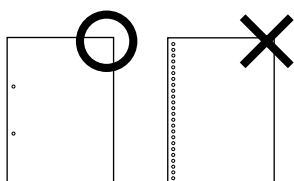
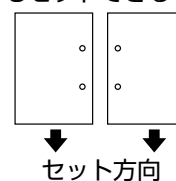
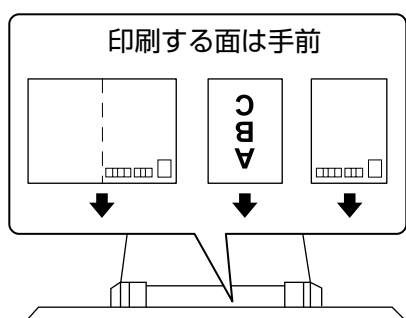
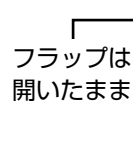
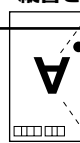
右側に沿わせる

①

印刷する面は手前

②

③

カバーを閉じる

エッジガイドをつまんで動かし、用紙の側面に合わせる

写真用紙、ハガキも同じようにセット

- A4 サイズの穴あき用紙
  2 穴紙のみ対応しています。

- ハガキ、封筒の印刷
  パソコンからの操作で印刷できます。

メモリーカードのセットと取り出し

メモリーカードのセット

対応しているメモリーカードは 2012 年 5 月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。< http://www.epson.jp/faq/ >

1 電源を入れます。

2 メモリーカードをセットします。

点灯

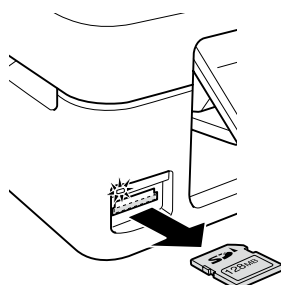
点滅中は取り出さない

使用できるメモリーカードの種類		サポートしている最大容量
	メモリースティック Duo メモリースティック PRO Duo メモリースティック PRO HG Duo マジックゲートメモリースティック Duo	128MB 32GB 32GB 128MB
	メモリースティック マイクロ *	32GB
	miniSD カード * miniSDHC カード * microSD カード * microSDHC カード * microSDXC カード * マルチメディアカードマイクロ *	2GB 32GB 2GB 32GB 64GB 32GB
	マルチメディアカードモバイル *	32GB
	SD メモリーカード SDHC メモリーカード SDXC メモリーカード マルチメディアカード マルチメディアカードプラス	2GB 32GB 64GB 32GB 32GB

*：「そのままセットできるメモリーカード」と同じサイズになる専用アダプターを用意してください。
装着せずにセットすると、カードが取り出せなくなるおそれがあります。

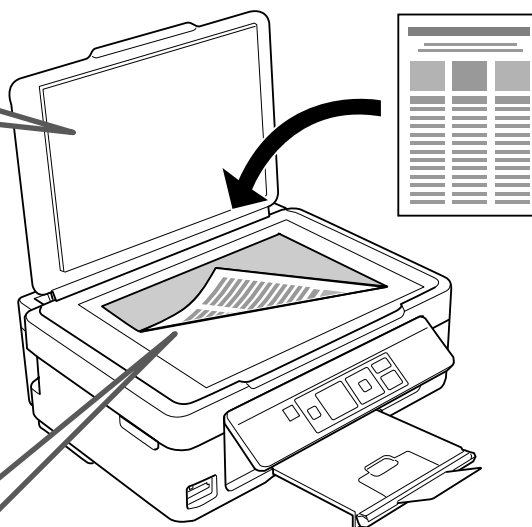
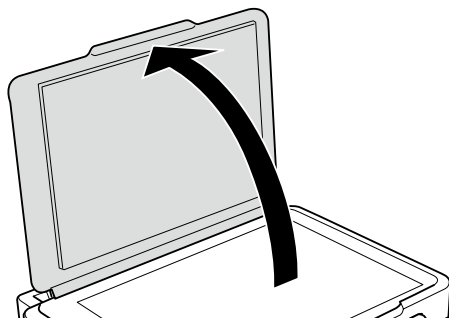
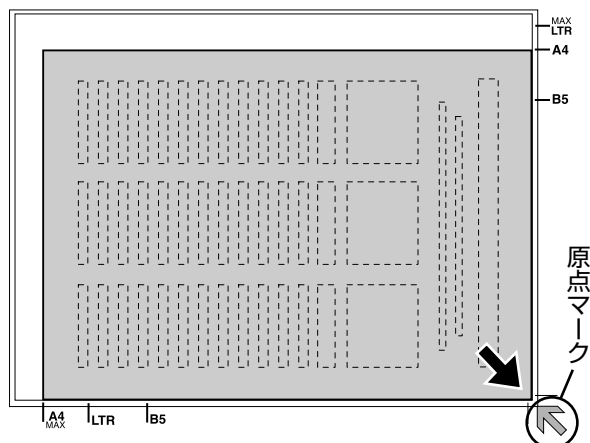
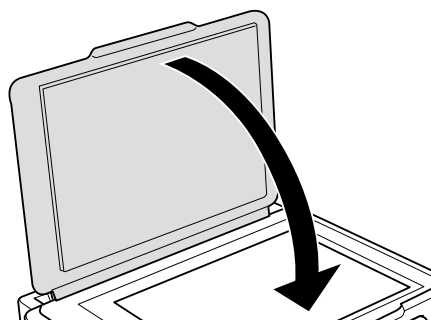
*写真の印刷をするときは23ページ「写真の印刷（メモリーカードから印刷）」をご覧ください。

メモリーカードの取り出し

下図のように取り出します。

ランプの点灯（点滅していないこと）を確認して引き抜く

!重要

- ランプが点滅中（通信中）は、メモリーカードを取り出さないでください。保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- パソコンで共有ドライブとして使用しているときは、以下を参照して取り出してください。
  『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「その他の機能」－「共有ドライブとしての使い方」

原稿のセット

!重要

- 原稿をセットする前に、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- コピーが終了したら、原稿を取り出してください。原稿を長時間セットしたままにすると原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿台の下端から 1.5mm、右端から 1.5mm の範囲はスキャンできません。

コピーをする

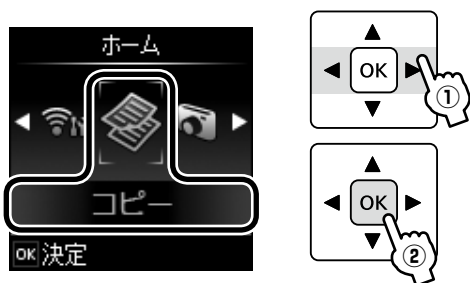
コピーをする前に、以下の作業が終了していることを確認してください。

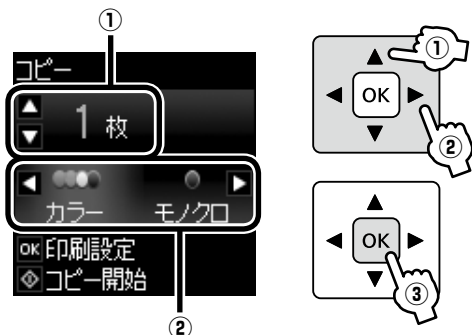
- 操作パネルの角度変更
  ☞ 10 ページ
- 排紙トレイの引き出し
  ☞ 8 ページ
- 印刷用紙のセット
  ☞ 18 ページ
- 原稿のセット
  ☞ 20 ページ

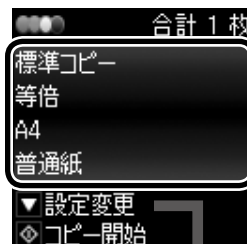
基本コピー

コピー濃度・用紙サイズ・用紙種類・印刷品質・倍率などのコピー設定を確認・変更してコピーします。

1 ［コピー］モードの選択

①【◁】【▷】ボタンで[コピー]を選択して、
②【OK】ボタンで決定します。

2 コピーの枚数と色の設定

①【△】か【▽】ボタンで枚数を設定し、
②【◁】か【▷】ボタンで色を選択して、
③【OK】ボタンを押します。

3 コピー設定の確認

用紙サイズ・用紙種類などを確認します。

コピーを開始
☞ 手順 4 へ

設定を変更
☞22 ページへ

参考

操作をやり直すときは以下のボタンを押してください。

【⊽】 1 つ前の画面に戻る

【⌂】 最初の画面（モードの選択画面）に戻る（設定した内容の一部は保持されます）

4 コピー開始

【スタート】ボタンを押してください。

参考

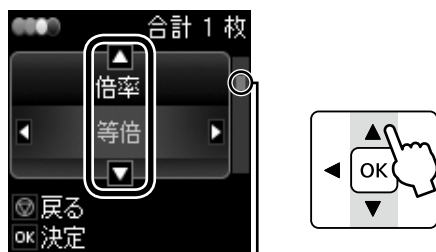
操作を中止するときは、【】ボタンを押してください。

以上で、操作は終了です。

コピー設定の変更

21 ページ「基本コピー」の手順 3 では、右記の設定が変更できます。なお、組み合わせによっては表示されない項目があります。

1 【▽】ボタンで設定画面を表示します。

2 【△】か【▽】ボタンで項目（右記）を選択します。

オレンジのバーは下に続きがあることを示しています。

3 【◁】か【▷】ボタンで設定値を選択します。

4 【OK】ボタンで決定します。

用紙とコピーの設定

レイアウト

コピーのレイアウトを選択します。

[標準コピー]

周囲に 3mm の余白あり（フチあり）でコピーします。

[フチなしコピー]

余白なし（フチなし）でコピーします。

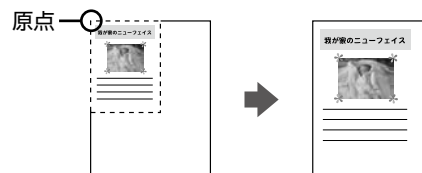
倍率

コピー倍率を選択します。

【等倍】

100% の倍率でコピーします。

[オートフィット]

原点からの余白を含めて原稿の文字や画像のある部分をスキャンし、そのデータを用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小してコピーします。

[任意倍率 100%]

［任意倍率］の設定値が表示されます。

任意倍率

【◁】か【▷】ボタンで、任意の倍率に変更します。
【◁】か【▷】ボタンを長めに押すと、10% 刻みで設定できます。

用紙サイズ

使用する印刷用紙のサイズを選択します。

【A4】【B5】【L 判】【2L 判】【ハガキ】【KG サイズ】

用紙種類

使用する印刷用紙の種類を選択します。
☞17 ページ「［用紙種類］の設定」

印刷品質

コピーの印刷品質を選択します。

[標準品質]・[エコノミー]

［エコノミー］では、速度優先でコピーするため、薄く印刷されます。

コピー濃度

コピーの濃度を設定します。

原稿の画質が薄いときは【▷】ボタンで濃度を上げてください。また、こすれが発生するときは【◁】ボタンで濃度を下げてください。

写真の印刷（メモリーカードから印刷）

写真の印刷をする前に、以下の作業が終了していることを確認してください。

- 操作パネルの角度変更
  ☞ 10 ページ
- 排紙トレイの引き出し
  ☞ 8 ページ
- 印刷用紙のセット
  ☞ 18 ページ

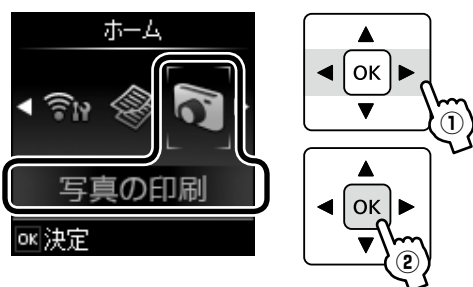
写真を見ながら選んで印刷

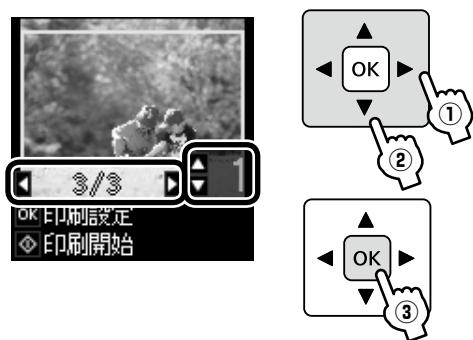
メモリーカード内の写真を選んで印刷します。

1 メモリーカードのセット

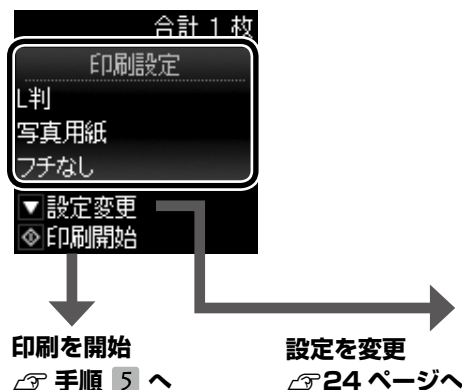
☞ 19ページ「メモリーカードのセットと取り出し」

2 ［写真の印刷］モードの選択

①【◁】【▷】ボタンで［写真の印刷］を選択して、
②【OK】ボタンで決定します。

3 写真と印刷枚数の設定

①【◁】か【▷】ボタンで写真を選択し、
②【△】か【▽】ボタンで印刷枚数を設定して、
③【OK】ボタンを押します。

4 印刷設定の確認

用紙サイズ・用紙種類などを確認します。

参考

操作をやり直すときは以下のボタンを押してください。

【⊽】 1 つ前の画面に戻る

【⌂】 最初の画面（モードの選択画面）に戻る（設定した内容の一部は保持されます）

5 印刷開始

【スタート】ボタンを押してください。

参考

操作を中止するときは、【⊽】ボタンを押してください。

以上で、操作は終了です。

印刷設定の変更

23ページ「写真を見ながら選んで印刷」の手順4では、右記の設定が変更できます。なお、組み合わせによっては表示されない項目があります。

1 【▽】ボタンで設定画面を表示します。

2 【△】か【▽】ボタンで項目（右記）を選択します。

オレンジのバーは下に続きがあることを示しています。

3 【◁】か【▷】ボタンで設定値を選択します。

4 【OK】ボタンで決定します。

用紙と印刷の設定

用紙サイズ

使用する印刷用紙のサイズを選択します。

[L 判]・[KG サイズ]・[2L 判]・[ハガキ]・[A4]

用紙種類

使用する印刷用紙の種類を選択します。

☞17 ページ「[用紙種類] の設定」

フチなし設定

フチなし印刷時のはみ出し量を選択します。

[フチなし]・[フチあり]

DPOF 印刷

デジタルカメラで指定した情報（印刷する画像や枚数など）をメモリーカードに記録する「DPOF（Digital Print Order Format）Ver.1.10」の印刷ができます。

参考

DPOF 機能の名称はデジタルカメラによって異なることがあります（「プリント指定」・「プリント予約」など）。

1 デジタルカメラで、DPOF印刷の指定をします。

以下の印刷タイプで、印刷する写真や枚数などを設定します。詳細はデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。

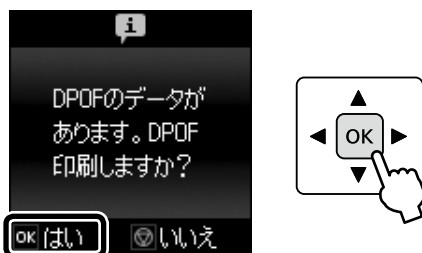
- スタンダードプリント
- インデックスプリント（コマ番号なしの 20 面などのレイアウトでカラー印刷）
- マルチイメージプリント
  印刷する写真や枚数以外の印刷設定は、手順 5 で設定します。

2 印刷用紙をセットします。

☞ 18 ページ「印刷用紙のセット」

3 DPOF 情報の入ったメモリーカードをセットします。

☞ 19ページ「メモリーカードのセットと取り出し」

4 「DPOF のデータがあります。DPOF 印刷しますか？」という画面が表示されたら、【OK】ボタンを押します。

5 印刷設定を確認して、【スタート】ボタンを押します。

印刷が開始されます。
設定を変更するときは、【▽】ボタンを押してください。

☞ 24 ページ「印刷設定の変更」

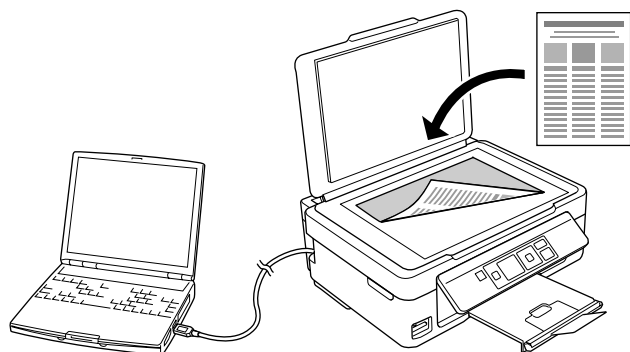
以上で、操作は終了です。

スキャンをする

書類や雑誌などの印刷物をスキャンしてデータ化し、パソコンに保存します。

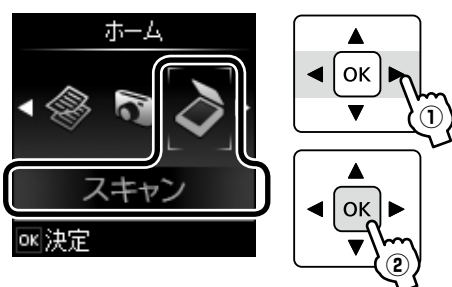
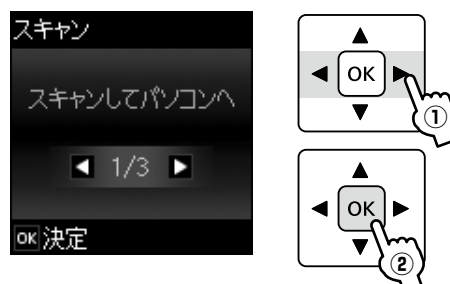
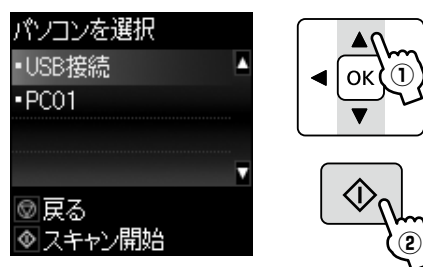
スキャンしてパソコンへ

スキャンしてパソコンへ（PDF）

スキャンしてパソコンへ（E メール）

参考

これらの機能を使うには、本製品とパソコンを接続して、付属のソフトウェアをインストールする必要があります。詳細は 14ページ「パソコンと接続して使うには」をご覧ください。

1 **原稿をセットして、操作パネルで［スキャン］モードを選択します。**

①【◁】か【▷】ボタンで［スキャン］を選択して、②【OK】ボタンで決定します。

2 **【◁】か【▷】ボタンでスキャンメニューを選択して、【OK】ボタンで決定します。**

3 **【△】か【▽】ボタンでパソコンを選択し、【スタート】ボタンを押してスキャンを開始します。**

以上で、操作は終了です。

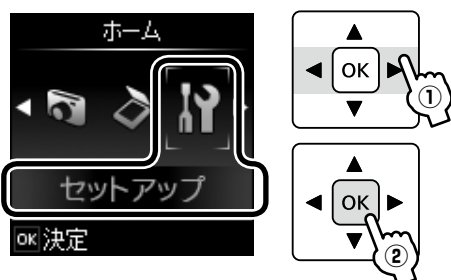
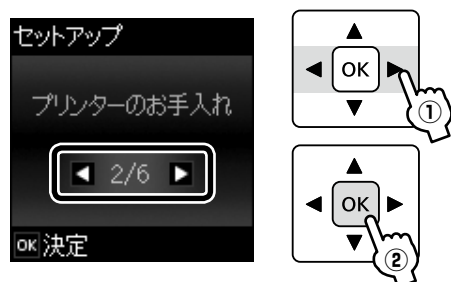
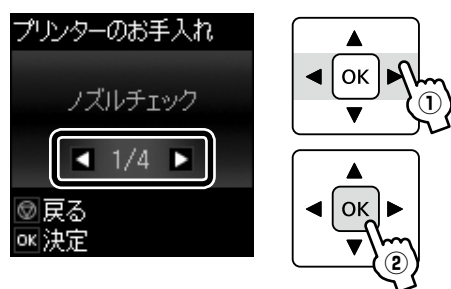
参考

- プリンターの操作パネルに表示されるパソコンは、20 台までです。（PX-435A のみ）
- スキャンデータを保存するパソコンがネットワーク上にある場合、「コンピューター名」の先頭から 15 文字までが操作パネルに表示されます。Epson Event Manager で「ネットワークスキャン名」を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。（PX-435A のみ）
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンデータを保存するパソコンが操作パネルに正しく表示されません。この場合は、Epson Event Manager で「ネットワークスキャン名」を設定してください。設定方法は Epson Event Manager のヘルプをご覧ください。（PX-435A のみ）
- 付属のソフトウェア「Epson Event Manager」を使用すると、使用頻度の高いスキャン動作への変更ができます。

セットアップ

セットアップモードでは、プリンターの動作や操作パネルの表示など各種設定を変更できます。

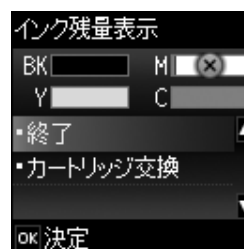
1 **操作パネルで［セットアップ］モードを選択します。**

①【◁】【▷】ボタンで［セットアップ］を選択して、
②【OK】ボタンで決定します。

2 **【◁】か【▷】ボタンでメニュー（右記）を選択して、【OK】ボタンで決定します。**

3 **【◁】【▷】ボタンで項目を選択して、【OK】ボタンで決定します。**

参考

手順 2 で選択したメニューによって、操作が異なります。
画面の説明に従って操作してください。

以上で、操作は終了です。

インク残量の表示

インク残量（表示は目安）を確認します。
インクが少なくなると「！」マークが表示されます。しばらくは印刷できますが、早めに新しいインクカートリッジを用意することをお勧めします。

インク残量が限界値以下になったインクカートリッジには、「×」マークが表示されます。

プリンターのお手入れ

ノズルチェック

☞31 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

ヘッドクリーニング

☞31 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

ギャップ調整

プリントヘッドのギャップ調整をします。
印刷結果がぼやけているときや、文字や罫線がガタガタになるときなどにお試しください。改善されないときは、パソコンに接続してプリンタードライバーからのギャップ調整をお試しください。
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」

インクカートリッジ交換

☞29 ページ「インクカートリッジの交換」

プリンターの基本設定

自動電源オフ設定

プリンターが動作していない状態が続くと、自動で電源を切ります。

[設定しない]・[30 分後]・[1 時間後]・[2 時間後]・[4 時間後]・[8 時間後]・[12 時間後]

言語選択 /Language

操作パネルに表示される言語を選択します。

[日本語]・[English]・[Portugues]

ネットワーク設定（PX-435A のみ）

ネットワークに関する設定をします。

- 操作パネルの設定中に電源を切ったり電源プラグを抜いたりしないでください。本製品が正常に動作しなくなるおそれがあります。
- メモリーカードアクセス中にネットワーク設定をすると、アクセスが中断されることがあります。
- 設定値の入力は操作パネルで行います。使い方は以下のページをご覧ください。

☞39 ページ「文字入力の仕方（PX-435A のみ）」

無線 LAN 設定

無線 LAN の接続設定をします。

[カンタン自動設定]・[手動設定]・[プッシュボタン自動設定（AOSS/WPS）]・[PIN コード自動設定（WPS）]・[無線 LAN を無効にする]

- 無線 LAN を使用するときは、WEP または WPA などのセキュリティーを設定してください。セキュリティー保護されていないネットワークでは、不特定の第三者の無線傍受などにより、お客様のデータが漏洩するおそれがあります。
- ［無線 LAN を無効にする］を選択すると、無線 LAN を使用しないときに本製品から無線電波を出さないようにします。

ネットワーク接続診断

ネットワークの接続状態を診断します。
また、診断結果を印刷すると、詳細な情報が確認できます。印刷した診断結果の見方は以下をご覧ください。

☞『ネットワークガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」－「エラーメッセージが表示される」

ネットワーク情報印刷

ステータスシートを印刷すると、ネットワークの設定と接続状態が確認できます。

ファイル共有設定（PX-435A のみ）

接続しているパソコンからメモリーカードのファイルにアクセスするときのモードを設定します。
優先にした接続形態からの読み書きは可能ですが、他方は読み取りのみになります。

USB 接続優先

USB 接続したパソコンから、メモリーカードへの読み書きが可能です。

ネットワーク接続優先

ネットワーク接続したパソコンから、メモリーカードへの読み書きが可能です。

購入時の設定に戻す

購入時の設定に戻します。
PX-435A は以下の項目も表示します。

ネットワーク設定（PX-435A のみ）

ネットワーク設定を購入時の設定に戻します。

ネットワーク設定以外（PX-435A のみ）

ネットワーク以外の設定を購入時の設定に戻します。

全ての設定（PX-435A のみ）

全ての設定を購入時の設定に戻します。

インクカートリッジの交換

⚠注意
交換前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞7 ページ「インクカートリッジに関するご注意」

!重要
操作部分（グレーで示した部分）以外には手を触れないでください。

参考
- エラーが表示されたときは、メッセージに従ってください。
- コピー中の交換作業では、原稿の位置がずれる可能性があります。【ストップ】ボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

メッセージ表示前の交換

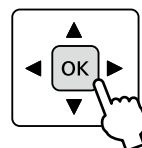
大量印刷の途中でインク交換が発生しないようにしたいなど、インク交換に関するメッセージが表示される前に交換を行うときは、右記の手順に従ってください。

1 ［セットアップ］モードを選択します。

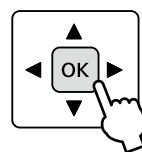
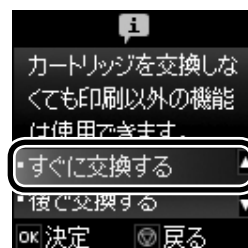
2 ［プリンターのお手入れ］を選択します。

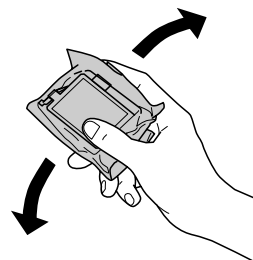
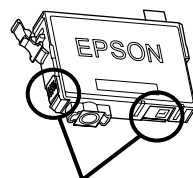
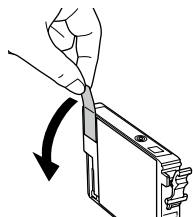
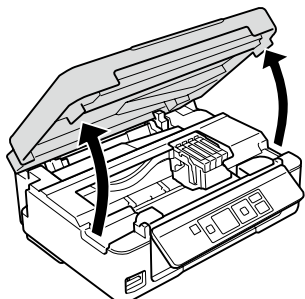
3 ［インクカートリッジ交換］を選択します。
この後は、「メッセージ表示後の交換」の手順 2 以降に従ってください。

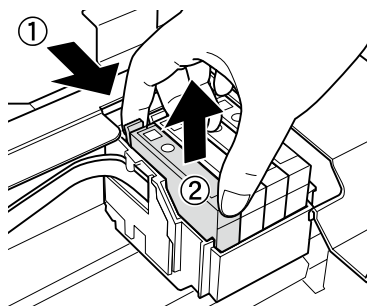
メッセージ表示後の交換

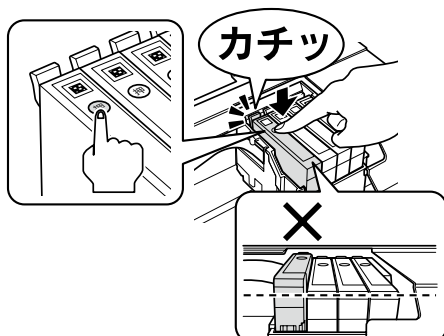
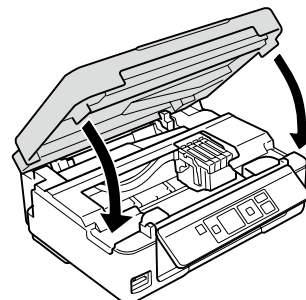
1 交換が必要なインクカートリッジを確認して【OK】ボタンを押します。

交換が必要なインクカートリッジのみを表示

画面にはエプソンの純正インクカートリッジ型番が表示されます。純正品のご使用をお勧めします。
☞ 裏表紙「インクカートリッジのご案内」

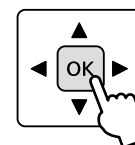
2 ［すぐに交換する］を選択して、【OK】ボタンを押します。

参考
パソコン接続でお使いのときにカラーインク残量が限界値を下回ったときは、一時的に、ブラックインクのみ使用して印刷できます。
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「インクカートリッジの交換」

3 インクカートリッジを 4 ～ 5 回振った後、袋から出します。

4 黄色いフィルムのみを剥がします。

5 スキャナーユニットを開けます。

6 交換するインクカートリッジを取り外します。

フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

7 新しいインクカートリッジをセットします。

ブラックを例に説明していますが、どの色もセット方法は同じです。
㊢の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

8 スキャナーユニットを閉じます。

9 【OK】ボタンを押します。

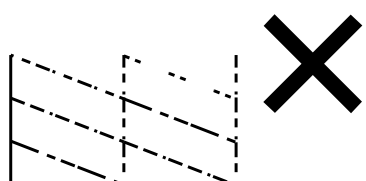
インク充填が始まります。手順 10 の画面が表示されるまで（約 1 分半）電源を切らないでください。

10 以下の画面が表示されたら【OK】ボタンを押します。

以上で、操作は終了です。

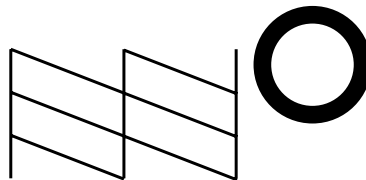
きれいに印刷するコツ

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズル（インクの吐出孔）の状態を確認してください。また写真を印刷する前にも、ノズルチェックをすることをお勧めします。

1　［セットアップ］モードを選択して、［プリンターのお手入れ］－［ノズルチェック］の順に選択します。

画面の説明に従ってノズルチェックパターンを印刷してください。

2　ノズルチェックパターンを確認します。

ノズルチェックパターン

■印刷されないラインがある

ノズルは目詰まりしています。
［はい］を選択して手順 3 に進んでください。

■全てのラインが印刷されている

ノズルは目詰まりしていません。
［いいえ］を選択して【OK】ボタンを押してください。

参考

ノズルチェックパターンは明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。

3　［はい］を選択して【OK】ボタンを押します。

画面の説明に従ってヘッドクリーニングを実行してください。

重要

ヘッドクリーニング中は電源を切らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

4　ヘッドクリーニングが終わったら、［ノズルチェック実行］を選択し、再度ノズルチェックパターンを印刷して確認します。

ノズルチェックパターンの全てのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

参考

- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に４回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源を切って６時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理をご依頼ください。
  ☞46 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の入 / 切は必ず【電源】ボタンで行ってください。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。

以上で、操作は終了です。

内部のクリーニング

製品内部が汚れると、印刷結果の汚れの原因になります。また製品内部のローラーが汚れると、給紙不良の原因になります。以下の手順で給排紙を行ってください。

！重要

製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

印刷結果が汚れる

1 **原稿台のガラス面と原稿カバーに汚れがないことを確認します。**

2 **A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をシートフィーダーにセットします。**

☞ 18 ページ「印刷用紙のセット」

3 **原稿台に原稿をセットせずにコピーを実行します。**

用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 2 ～ 3 を繰り返してください。

☞ 21 ページ「基本コピー」

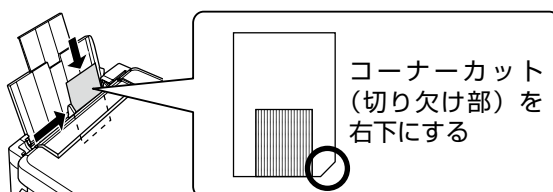
用紙が正しく給紙されない

お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラーをクリーニングしてください。

参考

クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。
エプソンダイレクト
<http://www.epson.jp/shop/>
商品名：PX/PM 用クリーニングシート

1 **クリーニングシートの保護シート（茶色）を剥がします。**

2 **クリーニングシートをシートフィーダーにセットします。**

3 **原稿台に原稿をセットしないでコピーを実行します。**

☞ 21 ページ「基本コピー」

4 **シートフィーダーに何もセットしないで、【スタート】を押します。**

液晶ディスプレイに「用紙がなくなりました。用紙をセットしてください。」と表示されます。

5 **手順 2 から 4 を 2、3 回繰り返します。**

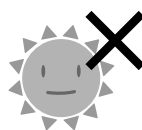
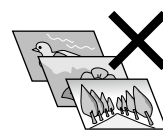
クリーニングシートは、3 回程度の給排紙で効果がなくなります。

6 **【ストップ】を押します。**

コピーモードに戻ります。

印刷後の品質を保つために

- 十分に乾燥させる

印刷後の用紙は、以下の点に注意して十分に乾燥させてください。よく乾燥させずに保存すると、にじみが発生することがあります。

直射日光に当てない

印刷面を重ねない

ドライヤーなどで乾かさない

- 光や空気を遮断して保存する

印刷物は光や空気を遮断することで、退色を抑えることができます。乾燥後は以下の点に注意して、速やかにアルバムやクリアファイル、ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。

屋外に展示しない

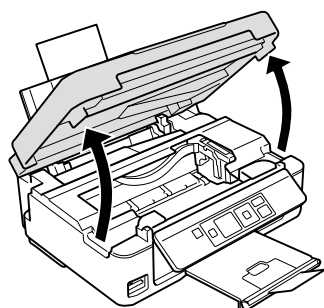
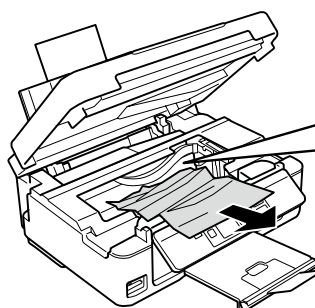
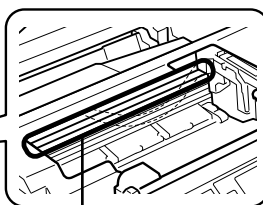
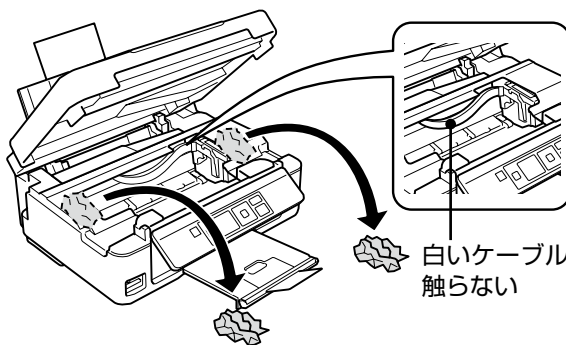
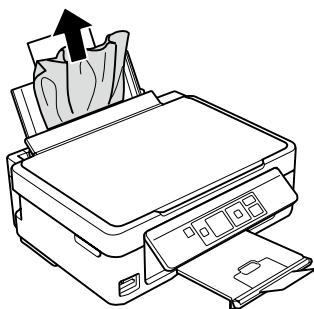
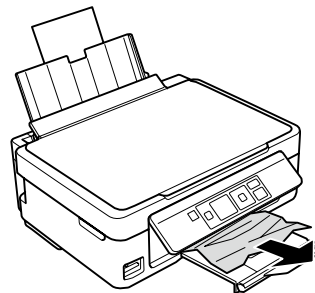
濡らさない

詰まった用紙の取り除き

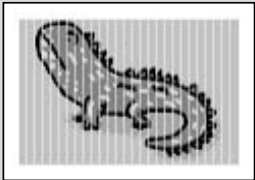
!重要

- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。
- 操作（グレーで示した）部分以外は触らないでください。特に、内部の半透明の部品に触れると動作不良につながるおそれがあります。
- キャリッジ（インクカートリッジセット部）横の白いケーブルには絶対に触らないでください。

画面の指示に従い、用紙が詰まっている（紙片がちぎれて残っている）箇所を確認して取り除いてください。
電源を切る指示が表示されたら、電源を切ってください。

プリンター内部

シートフィーダー部

排紙トレイ部

トラブル対処

電源・操作パネル

症状・トラブル状態	対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅・点灯しない	• 【電源】ボタンを少し長めに押してください。 • 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 • 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	• 【電源】ボタンを少し長めに押してください。それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンを押して電源を切ってください。
液晶ディスプレイが暗くなった	• 液晶ディスプレイがスリープモードになっています。いずれかのボタンを押すと、操作画面が表示されます。

※ 画面に表示されたメッセージの内容がわからないときは、以下のページをご覧ください。
☞38 ページ「エラー表示一覧」

給紙・排紙

症状・トラブル状態	対処方法
用紙が詰まった	• 無理やり引き抜かないでください。以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞33 ページ「詰まった用紙の取り除き」
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙が給紙されない 用紙が排出されてしまう	• 用紙を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞18 ページ「印刷用紙のセット」 • うまく給紙できないときは、1 枚ずつセットしてください。 • 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞16 ページ「印刷用紙の種類と設定」 • 水平な場所に設置されているか、使用環境に問題がないかを確認してください。 ☞40 ページ「総合仕様」－「動作時の環境」 • 製品内部のローラーが汚れている可能性があります。 ☞32 ページ「内部のクリーニング」 • 印刷処理が一定の時間中断された可能性があります。印刷処理が一定の時間中断されると、印刷中の用紙が排出されます。

印刷品質

症状・トラブル状態	対処方法
かすれる スジや線が入る 色合いがおかしい・色が薄い 印刷されない色がある 印刷にムラがある モザイクがかかったように印刷される インクが出ない（白紙で印刷される）	● ノズルが目詰まりしている可能性があります。プリントヘッドの状態を確認してください。 ☞31 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ● インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。 ● 古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。 ☞29 ページ「インクカートリッジの交換」 ● プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。ギャップ調整を行ってください。 ☞27 ページ「ギャップ調整」 上記の調整をしても改善されないときは、プリンタードライバーからのギャップ調整をお試しください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」 ● 写真などは、普通紙ではなくエプソン製専用紙に印刷することをお勧めします。 ● エプソン製専用紙には表裏があります。印刷した面がおもて面か確認してください。 ☞16 ページ「使用できる用紙」－「印刷できる面」 ● 印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。 ☞32 ページ「印刷後の品質を保つために」 ● セットした用紙の種類と、印刷設定の［用紙種類］を合わせてください。 ☞17 ページ「［用紙種類］の設定」 ● 印刷品質（標準品質）での印刷をお試しください。普通紙で印刷するときに、［印刷品質］を［エコノミー］に設定すると、スジが見えることがあります。 ● 解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。携帯電話や解像度の低いカメラで撮影した写真は、画質が粗いため、小さい用紙に印刷することをお勧めします。 ※ 解像度は携帯電話・デジタルカメラの機種によって異なります。
約 2.5cm 間隔でスジが入る 文字や罫線がガタガタになる	● プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。ギャップ調整を行ってください。 ☞27 ページ「ギャップ調整」 上記の調整をしても改善されないときは、プリンタードライバーからのギャップ調整をお試しください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」
コピーでムラ・シミ・斑点が出る 裏写りする	● 原稿台や原稿カバーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。 ● 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。 ☞32 ページ「内部のクリーニング」 ● 原稿カバーや原稿を強く押さえ付けないでください。 ● 原稿の紙が薄いときは、原稿台からコピーしてください。また、裏側に黒い紙や下敷きを重ねてコピーしてください。

症状・トラブル状態	対処方法
用紙が汚れる	• コピー濃度を下げてください。 ☞21 ページ「基本コピー」 • 原稿台や原稿カバーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。 汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。 • 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。 ☞32 ページ「内部のクリーニング」 • 両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。 ハガキに印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。 • 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞16 ページ「使用できる用紙」 • 用紙は正しい方向にセットしてください。 ☞18 ページ「印刷用紙のセット」 • 印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。 ☞32 ページ「印刷後の品質を保つために」 • フチなし設定をしたときは、以下の用紙を使用することをお勧めします。 写真用紙・フォト光沢紙・フォトマット紙・各種郵便ハガキ・各種エプソン製専用ハガキ
フチなし印刷ができない	• フチなしの設定にしてください。 ☞22 ページ「レイアウト」 ☞24 ページ「フチなし設定」 • フチなし印刷に対応した用紙をお使いください。 写真用紙・フォト光沢紙・フォトマット紙・各種郵便ハガキ・各種エプソン製専用ハガキ
ハガキに縦長の写真を印刷すると、宛名面と上下が逆になってしまう	• ハガキのセット向きを上下逆にしてください。 縦長写真のデータは、撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって、写真の上下（天地）が異なります。
印刷がずれる・はみ出す	• エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞18 ページ「印刷用紙のセット」 • 原稿台や原稿カバーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。コピー時はゴミや汚れの範囲までコピーされ、印刷位置が大きくずれることがあります。 • 原稿を正しくセットしてください。 ☞20 ページ「原稿のセット」 • セットした用紙のサイズと、印刷設定の［用紙サイズ］を合わせてください。 ☞24 ページ「用紙サイズ」 • フチなし印刷で写真の周囲が欠けるときは、フチなしはみ出し量を変更してください。 ☞24 ページ「フチなし設定」
画像が縮小される	• 柔らかい布でガラス面をふいてください。

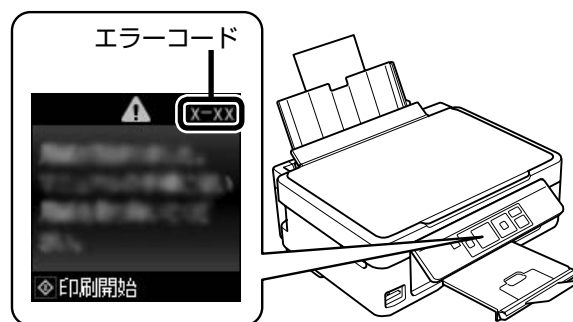
その他

症状・トラブル状態	対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	• 本製品にエラーが発生しているときは、画面の指示に従ってエラーを解除してください。 • 十分なインク残量がないとヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞29 ページ「インクカートリッジの交換」
約 30 分以上連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	• 印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し電源の入った状態で 30 分以上放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いているのが原因ですが、印刷速度が遅くなっても印刷は継続できます。また、電源を切って放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	• 本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。 • 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。
写真選択画面で［?］が表示される	• 非対応の画像は［?］で表示されます。 ☞40 ページ「対応画像ファイル」

パソコン接続時

症状・トラブル状態	対処方法
パソコンから印刷できない	•『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「印刷のトラブル」－「印刷できない」 •『ネットワークガイド』（電子マニュアル）をご覧ください（PX-435A のみ）。 ☞「トラブル解決」－「その他のトラブル」－「ネットワーク印刷時のトラブル」
印刷品質が悪い 印刷面がこすれる・汚れる 印刷位置がずれる・はみ出す	•『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「印刷のトラブル」－「印刷品質 / 結果が悪い」
パソコンからスキャンできない	•『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「スキャンのトラブル」－「スキャンできない」
スキャン品質が悪い 意図した範囲・向きでスキャンできない	•『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「スキャンのトラブル」－「スキャン品質 / 結果が悪い」
ネットワーク設定できない（PX-435A のみ）	•『ネットワークガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞「トラブル解決」－「接続のトラブル」

エラー表示一覧

本製品にエラーが発生すると、液晶ディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージを確認し、下表の通り対処してください。

エラーコード	対処方法
E-01	プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。それでもエラーが解除されないときは、電源を切って、本製品内部に異物（輸送用の保護材、用紙など）が入っていないか確認してください。
E-02	スキャナーエラーが発生しました。電源を入れ直してください。
E-10	廃インク吸収パッド * の交換が必要です。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換を依頼してください。
W-02	プリンター内部に用紙が詰まりました。用紙を取り除いてから電源を入れ直してください。 33 ページ「詰まった用紙の取り除き」
W-03	用紙が詰まりました。用紙を取り除いてから【スタート】ボタンを押してください。 33 ページ「詰まった用紙の取り除き」
W-10	インクカートリッジが正しくセットされていません。しっかりと押し込んでください。 29 ページ「メッセージ表示後の交換」手順 5 ～手順 10
W-13	廃インク吸収パッド * の交換時期が近付きました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換を依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。【スタート】ボタンを押すと印刷を続けられます。
I-22 （PX-435A のみ）	［プッシュボタン自動設定］で無線 LAN を設定します。アクセスポイントのプッシュボタンを押してください。ボタンがないときは、アクセスポイントの設定画面を開いて、ソフトウェアプッシュボタンを押してください。
I-23 （PX-435A のみ）	［PIN コード自動設定］で無線 LAN を設定します。アクセスポイントかパソコンに、液晶ディスプレイに表示された PIN コードを 2 分以内に入力してください。
I-31 （PX-435A のみ）	［カンタン自動設定］で無線 LAN を設定します。付属のディスクを使ってパソコンにソフトウェアをインストールし、無線設定が開始されたら【OK】ボタンを押してください。
（表示） Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。 以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 ① パソコンとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデート作業は、ネットワーク接続ではできません）。 ② エプソンのホームページから最新版のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

＊ 廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。吸収量が限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

文字入力の仕方 (PX-435A のみ)

ネットワーク設定中に、文字や記号を入力するための専用画面が表示されます。

入力部のカーソル移動および入力操作は、操作パネルの【△】【▽】【▷】で行います。また、1 文字削除は【◁】で行います。

- カーソル移動
  【▷】ボタンで移動します。
- 入力部への文字入力
  【△】【▽】ボタンで選択します。
- 文字の削除
  【◁】ボタンを押すと、左側に向かって 1 文字ずつ削除されます。
- 文字種の切り替え
  【ホーム】ボタンを押すごとに画面上部が大文字→小文字→数字・記号の順で切り替わります。
- 入力の確定
  【OK】ボタンを押します。
- 入力の中止
  【ストップ】ボタンを押します。

以上で、操作は終了です。

輸送の準備

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 【電源】ボタンを押して、電源を切ります。

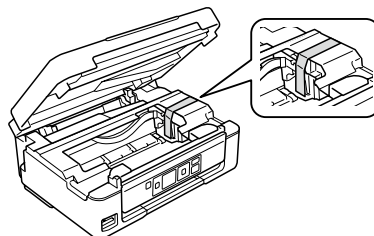
プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。操作パネルは、パネル裏側のレバーをつまんで収納してください。

!重要

- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず固定できません。電源を入れ直し、必ず【電源】ボタンを押して電源を切ってください。

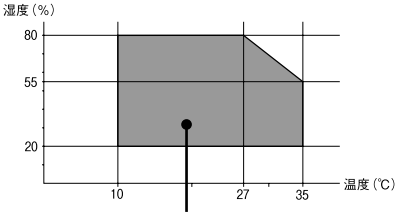
2 用紙や原稿、メモリーカードがセットされていないことを確認します。

3 ケーブル類（電源コード、USB ケーブルなど）を本体から取り外します。

4 インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどでしっかり固定します。

5 保護材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れます。

!重要

保護材の取り付けや輸送時は、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で取り扱ってください。

以上で、操作は終了です。

参考

- インクカートリッジセット部を固定したテープは輸送後直ちに剥がしてください。テープの種類によっては、長時間貼り付けたままにしておくと糊が剥がれにくくなることがあります。
- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。☞31 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

製品の仕様とご注意

製品仕様

■総合仕様

ノズル配列	黒インク：180 ノズル × 1 列 カラー：59 ノズル × 3 色
インク色	ブラック・シアン・マゼンタ・イエロー
最高解像度	5760 × 1440dpi 最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	3pl（ピコリットル）
インターフェイス	Hi-Speed USB(PC 接続用)
定格電圧	AC100 ～ 240V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.5 ～ 0.3A
消費電力	• PX-435A コピー時：約 13W （ISO/IEC 24712 印刷パターンコピー） スリープモード時：約 2.7W 電源オフ時：約 0.3W • PX-405A コピー時：約 12W （ISO/IEC 24712 印刷パターンコピー） スリープモード時：約 2.0W 電源オフ時：約 0.3W
製品外形寸法 （単位：mm）	収納時：幅 390 × 奥行き 300 × 高さ 145 使用時：幅 390 × 奥行き 528 × 高さ 279
製品質量	約 4.2kg(インクカートリッジ･電源コードを含まず)
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） この範囲でお使いください
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）
省資源機能	両面印刷機能・割り付け印刷機能・縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
対応 OS *1	Windows XP（SP1 以降）・Windows XP Professional x64 Edition・Windows Vista *2・Windows 7 *2 Mac OS X v10.5.8・Mac OS X v10.6.x・Mac OS X v10.7.x

＊ 1： 最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
<http://www.epson.jp/support/taiou/os>

＊ 2： 32 ビット版・64 ビット版に対応。

■スキャナー部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
センサー	CIS
出力解像度	主走査：1200dpi 副走査：2400dpi
最大有効画素数	10200 × 14040 Pixel
最大原稿サイズ	A4・US レターサイズ　216 × 297mm
階調	RGB 各色　16bit 入力 1bit・8bit 出力

■カードスロット対応電圧

3.3V 専用・3.3V/5V 兼用（供給電圧は 3.3V）
※ 5V タイプのメモリーカードは非対応
※最大供給電流は 450mA

■対応画像ファイル

デジタルカメラ	DCF *1 Version2.0 *2 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF *1 Version1.0 または 2.0 *2 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG *3 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横：80 ～ 9200 ピクセル 縦：80 ～ 9200 ピクセル
最大ファイル数	2000 個

＊ 1： DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。

＊ 2： 内蔵メモリーに保存されている画像には対応していません。

＊ 3： Exif Version2.3 準拠。

※ 本製品で認識できない画像ファイルは液晶ディスプレイ上に「？」マークで表示されます。また、複数面レイアウト（自動配置）やインデックス印刷などでは、空白で印刷されます。

■電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線 LAN 仕様（PX-435A のみ）

準拠規格	IEEE 802.11b/g/n
無線規格	ARIB STD-T66・RCR STD-33
周波数範囲	2.400 ～ 2.4835 GHz（1 ～ 13ch）・ 2.471 ～ 2.497 GHz（14ch）
チャネル	IEEE 802.11b：1 ～ 14ch IEEE 802.11g：1 ～ 13ch IEEE 802.11n：1 ～ 13ch *1
伝送方式	DS-SS（IEEE802.11b） OFDM（IEEE 802.11g/n）
通信速度	IEEE 802.11b：1 ～ 11Mbps モード IEEE 802.11g：6 ～ 54Mbps モード IEEE 802.11n HT20：6.5 ～ 72.2Mbps モード
通信モード	インフラストラクチャー・アドホック*2
セキュリティー	WEP（64/128bit）・WPA-PSK（TKIP）*3・ WPA-PSK（AES）*3

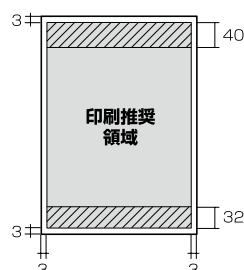
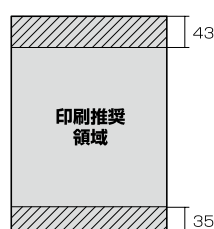
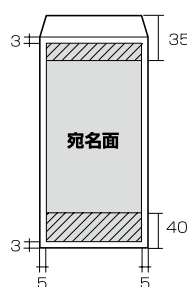
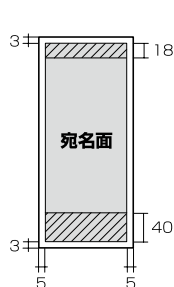
＊1： 20MHz 帯域幅（HT20）のみです。
＊2： IEEE802.11n には対応していません。
＊3： WPA2 規格に準拠し、WPA･WPA2 Personal 規格に対応。

通信速度は、規格上の通信速度表記であり、理論上の最大通信速度や実際の通信可能速度を示すものではありません。実際の通信速度は、環境により異なります。

■ 印刷領域 (単位 mm)

本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

■定形紙

通常印刷時

四辺フチなし印刷時

■封筒

長形3号・4号　　洋形1・2・3・4号

ご注意

■ メモリーカードに関するご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはパソコン、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリーカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリーカードを譲渡・廃棄するときは

メモリーカードを譲渡・廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリーカードを物理的に破壊することもお勧めします。

■ 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

■ 液晶ディスプレイ

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

■ 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

■本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理･保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

■本製品の譲渡・廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

■複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること(見本印があっても不可)
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意(PX-435A のみ)

お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です。
本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

■不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。
本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線 LAN 製品は、購入直後の状態においては、セキュリティーに関する設定が施されていない場合があります。
従って、お客様がセキュリティー問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 製品のセキュリティーに関する全ての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティー設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。
本製品のセキュリティーの設定などについて、お客様ご自身で対処できない場合には、「おうちプリント訪問サービス」(有償)をご利用ください。
☞46 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
弊社では、お客様がセキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

商標・表記

商標

- Mac OS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- SDXC Logo is a trademark of SD-3C,LLC.
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- EPSON ステータスモニターはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

表記

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

本書中では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。
また、これらの総称として「Windows」を使用しています。
本書中では、Mac OS X Lion を
「Mac OS X v10.7.x」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のページでご案内しています。
☞46 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞ －［製品マニュアルダウンロード］

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞33 ページ「困ったときは」
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	PX-435A、PX-405A
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。
③どのような操作	□コピー　□メモリーカードから印刷　□パソコンから印刷 □スキャン　□その他（　　）
④印刷データ	□写真　□文章　□その他（　　）
⑤エラー表示	□液晶ディスプレイ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他（　　）
⑦用紙のサイズ	□ A4　□ハガキ　□ L 判　□その他（　　）

お問い合わせ窓口

■本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
☞46 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■付属のソフトウェア『読ん de!! ココパーソナル』に関するお問い合わせ先

エプソン販売株式会社　エーアイソフト製品総合窓口
『読ん de!! ココパーソナル』ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは
ホームページ＜ http://ai2you.com/support ＞「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。

修理・アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの種類と受付窓口

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス （ドア to ドアサービス）	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。 修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台(税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス （デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。
持込修理サービス （クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。
- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（46 ページの一覧表をご覧ください）
- エプソンのホームページ< http://www.epson.jp/support/ >

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ **http://www.epson.jp**

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 **050-3155-8022**

【受付時間】 月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202 ・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】 **050-3155-7150**

【受付時間】 月～金曜日9:00～17:30 (祝日、弊社指定休日は除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
*平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて
日通航空で代行いたします。
*年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソン プラス・ワンサービス

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス
インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせて
いただく有料サービスです。
※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/es/
【電話番号】050-3155-8888
【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～20:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00～17:00
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス
2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。
・おたすけサービス :カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
・ホームレッスン :カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。
※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/houmon/
【電話番号】050-3155-8666
【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/school/

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。(2012年5月現在)

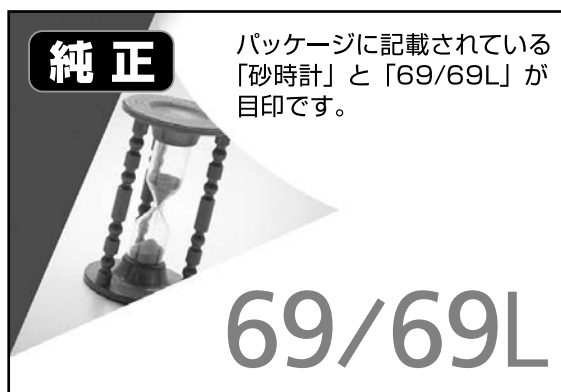
エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン 株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ(SPC) 2012. 05

操作パネルのメニュー一覧

インクカートリッジのご案内

画面の表示	色	型番
BK	ブラック	ICBK69
	ブラック（増量）	ICBK69L
C	シアン	ICC69
M	マゼンタ	ICM69
Y	イエロー	ICY69
４色パック		IC4CL69

- ４色パック（IC4CL69）は ICBK69、ICC69、ICM69、ICY69 で構成されています。
- 69 番と 69L 番は混在して使用できます。

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクカートリッジの回収

学校に持っていこう！

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/recycle/ >

412289400

©2012 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
2012 年 5 月発行
Printed in XXXXXX